

屋外型国際写真祭『T3 PHOTO FESTIVAL TOKYO 2023』

特別展『辻凪彩 新作展 《Composition of Delicious》』開催のお知らせ 1 / 5

<PRESS RELEASE>

報道関係者各位

2023年9月22日（金）

一般社団法人 TOKYO INSTITUTE of PHOTOGRAPHY

美味しいが分解されたテーブルの上の風景
T3 STUDENT PROJECT 2022 Grand Prix 受賞作家新作展
辻凪彩『Composition of Delicious』
開催決定のお知らせ

一般社団法人 TOKYO INSTITUTE of PHOTOGRAPHY（東京都中央区）は、2023年10月7日（土）～29日（日）の期間中、東京駅東側エリアで展開される屋外型国際写真祭『T3 PHOTO FESTIVAL TOKYO 2023』の企画展として、T3 STUDENT PROJECT 2022 Grand Prix 受賞作家である辻凪彩による新作展『Composition of Delicious』を大丸東京店にて開催する事が2023年9月22日（金）に決定しました事をお知らせします。



T3 STUDENT PROJECT 2022 Grand Prix 受賞作家新作展

NAGISA TSUJI
“Composition of Delicious”

辻凪彩 新作展 『Composition of Delicious』 告知用バナー

◆辻凪彩 新作展『Composition of Delicious』

| 開催概要

企画名：T3 STUDENT PROJECT 2022 Grand Prix 受賞作家新作展

辻凪彩 『Composition of Delicious』

内容：本展は、昨年10月に開催された「T3 PHOTO FESTIVAL TOKYO 2022」にて、写真

屋外型国際写真祭『T3 PHOTO FESTIVAL TOKYO 2023』
特別展『辻凪彩 新作展 《Composition of Delicious》』開催のお知らせ 2 / 5
を学べる 13 の美大・専門学校生による選抜ポートフォリオ展「T3 STUDENT PROJECT」でグランプリを受賞した辻凪彩（東京藝術大学絵画科油画専攻）による新作発表展となります。

『Composition of Delicious』は、「おいしい」を構成する様々な素材やシチュエーションなどの要素を言語化し静物として写真の中に構成したシリーズです。西洋絵画の静物画には新鮮な素材やおいしい食器が登場しますが、それらはなぜかおいしそうには見えません。そこに描かれたモノたちはおいしい食卓の要素ではなく、絵画の美しさのための構成素材になっているように思います。この西洋静物画にみられる違和感や、モノ→言語化→モノ化により生じるズレを利用し、現代で私たちがおいしいと思う要素を用いて静物写真で表現する試みです。

会期：2023年10月4日(水)～10月31日(火) 10:00-20:00

会場：大丸東京店（1階：有楽町側出入口プラダ横 & JR 側デジタルサイネージ）

アクセス：JR 東京駅八重洲北口改札を出てすぐ。

(<https://www.daimaru.co.jp/tokyo/access.html>)

入場料：無料



辻凪彩 《Composition of Delicious》 2022

屋外型国際写真祭『T3 PHOTO FESTIVAL TOKYO 2023』

特別展『辻凪彩 新作展 《Composition of Delicious》』開催のお知らせ 3 / 5

| 出展作家のご紹介

— 写真家 —

辻 凪彩(つじ なぎさ)



東京藝術大学絵画科油画選考在籍中。

写真のフレームの中ででできるモノの関係を利用し静物写真を制作する。

インスタレーションにより写真の内と外をやりとりする。

主な展示歴：

“LANDSCAPE” (72Gallery / 2023)

主な受賞歴：

IMA next “OPEN CALL”ショートリスト (2023)

久米賞 (2023)

T3 STUDENT PROJECT グランプリ受賞 (2022)

シェル美術賞入選 (2019)

◆『T3 PHOTO FESTIVAL TOKYO 2023』開催概要

名称：屋外型国際写真祭『T3 PHOTO FESTIVAL TOKYO 2023』

会期：2023年10月7日（土）～29日（日）

会場：東京駅東側エリア（八重洲・日本橋・京橋）

東京スクエアガーデン、東京ミッドタウン八重洲、JR東京駅（八重洲地下中央口改札外 グランスタ八重洲）、

国立映画アーカイブ、TODA BUILDING 工事仮囲、東京建物八重洲ビル、東京建物日本橋ビル、東京建物八重洲

仲通りビル、大丸東京店、BAG-Brillia Art Gallery- + 2、art space kimura ASK?、72Gallery、YAESU st.

PARKLET 他

入場：無料

主催：一般社団法人 TOKYO INSTITUTE of PHOTOGRAPHY

主管：株式会社シー・エム・エス

企画：T3 PHOTO FESTIVAL TOKYO 実行委員会

特別協賛：TOKYO SQUARE GARDEN、東京ミッドタウン八重洲、東京建物株式会社、戸田建設株式会社

協賛：一般社団法人東京ステーションシティ運営協議会、中央日本土地建物株式会社、大丸東京店

協力：国立映画アーカイブ、東京地下鉄株式会社、株式会社 POD、株式会社フラットラボ、公益財団法人彫刻

の森芸術文化財団、株式会社クオラス、株式会社写真弘社、有限会社フォトグラファーズ・ラボラトリ、株式

会社ゆめみ

後援：京橋一の部連合町会、京橋三丁目町会、八重洲一丁目東町会

屋外型国際写真祭『T3 PHOTO FESTIVAL TOKYO 2023』

特別展『辻凪彩 新作展 《Composition of Delicious》』開催のお知らせ 4 / 5

助成：公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京【芸術文化魅力創出助成】

在日フランス大使館／アンスティチュ・フランセ

※協賛企業社名は現時点の情報です。更新される可能性がございます。

※各会場の休館日や開館・閉館時間などは、各施設の公式サイトをご確認ください。

※展示の詳細などは、イベント公式サイト（<https://t3photo.tokyo/>）をご確認ください

◆ 屋外型国際写真祭『T3 PHOTO FESTIVAL TOKYO』とは？

2017 年の開始から今回で 5 回目を迎える『T3 PHOTO FESTIVAL TOKYO』は、世界的にも珍しい大都市の中心で開催される「屋外型国際写真祭」です。メインの舞台となるのは東京の【八重洲・日本橋・京橋】。中でも八重洲・京橋は、東京駅や銀座、日本橋に挟まれた絶好の立地にも関わらず、多くの人にとってオフィス街のイメージがあります。しかし、その歴史を紐解くと、江戸時代には城下町として文化が栄え、明治、大正、昭和と多くの文化人が足しげく通ったエリア。現在も江戸時代から続く老舗や、150 以上の古美術商や画廊が存在するなど、都内有数のアートの集積地として高いポテンシャルを秘めています。世界水準のアーティストたちによる作品展示やパブリックプログラム、さらには、日本国内 14 の美大・専門学校と協力し開催する「STUDENT PROJECT」を通じて、同エリアが「次世代の写真文化を育むアジアのハブ」となることを目指し開催しています。



T3 PHOTO FESTIVAL TOKYO 公式ロゴ

◆一般社団法人 TOKYO INSTITUTE of PHOTOGRAPHY(T.I.P.)について

| 写真の未来を語り、交流する場所の創造

一般社団法人 TOKYO INSTITUTE of PHOTOGRAPHY (T.I.P.) は、(1) 教育事業、(2) アーティストインレジデンス (AIR) 事業、(3) 地域文化事業という 3 つの事業を柱に活動を行う一般社団法人です。写真展示ギャラリーや、会員向けライブラリー、撮影スタジオなどの設備を持ち、写真文化と地域への貢献をミッションに活動をしています。

会社名：一般社団法人 TOKYO INSTITUTE of PHOTOGRAPHY

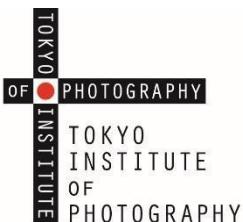
創業：2010 年 08 月

所在地：東京都中央区京橋 3-6-6 エクスアートビル 1F

電話番号：03-5524-6994

HP：<https://tip.or.jp/abouttip>

屋外型国際写真祭『T3 PHOTO FESTIVAL TOKYO 2023』
特別展『辻凪彩 新作展 《Composition of Delicious》』開催のお知らせ 5 / 5



【本件に関するお問い合わせ（掲載・露出不可）】

本フェスティバルのディレクターであり創設者である速水惟広や、展示キュレーター（後日発表）への「インタビュー」、開催会場での「撮影取材」についても調整可能です。是非、お気軽にお問い合わせください。

画像素材⇒ https://drive.google.com/drive/folders/1c_L-Ia9uckbdndo04EUwgGWic9_CW6Pa?usp=sharing

[1] 広報全般のお問い合わせ

株式会社ロールアップ 広報担当：岩田（いわた）

MAIL：iwata@rollup.day / MOBILE：070-9027-2815 /

[2] 展示企画、キュレーター等への取材はこちら

株式会社シー・エム・エス 東京（京橋）本社 担当：堤谷（つつみたに）

TEL：03-5524-6991 / FAX：03-5524-6992 /

MAIL：hana.tsutsumitani@cmsinc.jp
